

大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案 新旧対照表

○大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第八号）

（傍線部分は改正部分）

改正案	現行
<p>（確認大学等の設置者による授業料等の減免）</p> <p>第八条 〔略〕</p> <p>2・3 〔略〕</p>	<p>（確認大学等の設置者による授業料等の減免）</p> <p>第八条 〔略〕</p> <p>2・3 〔略〕</p>
<p>4 第一項の文部科学省令及び前二項の政令を定めるに当たつては、配偶者と死別し、又は離婚した後婚姻をしていない者、婚姻によらないで父又は母となつた者であつて現に婚姻（届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合を含む。）をしていないもの等により生計を維持する学生等が置かれている経済的な状況を踏まえるとともに、これらの学生等の間に不均衡が生じないよう適切な配慮をしなければならない。</p>	<p>〔新設〕</p>
<p>附則</p> <p>（独立行政法人日本学生支援機構法の一部改正）</p>	<p>附則</p> <p>（独立行政法人日本学生支援機構法の一部改正）</p>
<p>第五条 独立行政法人日本学生支援機構法の一部を次のように改正する。</p>	<p>第五条 独立行政法人日本学生支援機構法の一部を次のように改正する。</p>
<p>第十七条の二第一項中「は、」の下に「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第八号）第二条第三項に規定する確認大学等（以下この項において「確認大学等」という。）に在学する」を、「認定された者」の下に「（同法第十五条第一項の規定</p>	<p>第十七条の二第一項中「は、」の下に「大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第八号）第二条第三項に規定する確認大学等（以下この項において「確認大学等」という。）に在学する」を、「認定された者」の下に「（同法第十五条第一項の規定</p>

による同法第七条第一項の確認の取消し又は確認大学等の設置者による当該確認大学等に係る同項の確認の辞退の際、当該確認大学等に在学している当該認定された者を含む。」を加え、同条に次の一項を加える。

4 第一項の文部科学省令及び前二項の政令を定めるに当たっては、配偶者と死別し、又は離婚した後婚姻をしていない者、婚姻によらないで父又は母となった者であつて現に婚姻（届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にある場合を含む。）をしていないもの等により生計を維持する学生等が置かれている経済的な状況を踏まえるとともに、これらの学生等間に不均衡が生じないよう適切な配慮をしなければならない。

第十七条の四第一項中「一部」の下に「を徴収するほか、その徴収する額に百分の四十を乗じて得た額以下の金額」を加える。

〔以下略〕

による同法第七条第一項の確認の取消し又は確認大学等の設置者による当該確認大学等に係る同項の確認の辞退の際、当該確認大学等に在学している当該認定された者を含む。」を加える。

〔新設〕

第十七条の四第一項中「一部」の下に「を徴収するほか、その徴収する額に百分の四十を乗じて得た額以下の金額」を加える。

〔以下略〕